

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、24～28℃台を示し、かなり高めから著しく高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり22トンの水揚げで、前週の2.2倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり17トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、壱岐勝本地区では、1日当たり5kgの水揚げで、前週を下回った（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり15kgの水揚げで、前週を下回った（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり22kgの水揚げで、前週を下回った（前年を下回った）。
- 定置網――五島有川地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり82kgの水揚げ。対馬西岸地区では、イサキなどが1日1統当たり150kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり342kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり103kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（7/10～7/14の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、能登沖で操業。アカイカ漁は北太平洋で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬沖、山陰沖、能登沖、佐渡沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>